

資料3

報道発表資料
平成18年11月14日
気象庁

第105回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動について

口永良部島では、火山性地震や微動がやや多くなっており、新岳火口付近の膨脹や熱活動の高まりがみられています。火山活動はやや活発な状況で、火口周辺では引き続き注意が必要です。

桜島では、6月4日に新たな噴火が始まった昭和火口では、6月21日以降噴火は発生していませんが、南岳山頂火口では爆発的噴火が時々発生し、火山性地震や微動のやや多い状態が続いています。火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

三宅島では、火山活動に全体として大きな変化はなく、やや活発な状況で経過しています。多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。

雌阿寒岳では、今年3月21日の小噴火以降、噴煙活動が次第に低下し、8月下旬以降火山活動は静穏に経過しています。

浅間山では、火山性地震・微動の回数や火山ガス放出量が次第に低下し、9月下旬以降火山活動は静穏に経過しています。

阿蘇山では、中岳第一火口の熱活動は低下し、8月上旬以降火山活動は静穏に経過しています。なお、南阿蘇村吉岡の噴気地帯では一時的な噴気活動の高まりがみられました。

前回（今年6月12日）の火山噴火予知連絡会以降のデータを検討した結果、現在までの全国の火山活動状況は以下のとおりです。

1. 北海道地方

①雌阿寒岳 【静穏な状況】 ←2006年8月25日にやや活発な状況から引き下げ

- ・今年3月21日の小規模噴火以降、ポンマチネシリ山頂の赤沼06火口群や北西斜面06噴気孔列の噴煙活動は次第に低下しました。
- ・地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はありません。
- ・今年8月下旬以降、火山活動は静穏に経過しています。

②十勝岳 【やや活発な状況】

- ・62-2火口では今年1月以降、噴煙活動及び火口温度に低下傾向がみられていますが、熱活動は依然としてやや活発な状況です。
- ・火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

③樽前山 【やや活発な状況】

- ・A火口およびB噴気孔群では高温が続いており、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

④倶多楽 【静穏な状況】

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑤有珠山 【静穏な状況】

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑥北海道駒ヶ岳 【静穏な状況】

- ・わずかな山体膨脹は引き続き観測されています。
- ・山頂火口では緩やかな温度上昇やわずかな膨脹傾向が認められていますが、噴気活動や地震活

動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。

⑦ 恵山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

2. 東北地方

① 岩手山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

② 秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

③ 栗駒山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

④ 吾妻山 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・今年7月頃から一切経山付近を震源とする地震のやや多い状態が続いていますが、噴気などの表面現象には特段の変化はみられず、火山活動は静穏に経過しています。

⑤ 安達太良山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑥ 磐梯山 [静穏な状況]

- ・今年8月に火山性地震が一時的にやや増加しましたが、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

① 那須岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

② 草津白根山 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

③ 浅間山 [静穏な状況 (レベル1)] ←2006年9月22日にレベル2から引き下げ

- ・今年7月以降、火山性地震・微動の回数や二酸化硫黄放出量は次第に低下しました。
- ・昨年6月以降、山体深部へのマグマ注入を示す地殻変動は観測されていません。
- ・今年9月下旬以降、火山活動は静穏に経過しています。

④ 新潟焼山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑤ 焼岳 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑥ 御嶽山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑦ 白山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑧ 富士山 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、**静穏**に経過しています。

⑨ 箱根山 [静穏な状況]

- ・今年9月下旬から10月中旬にかけて、駒ヶ岳付近を震源とする一時的な地震の増加が繰り返されました。
- ・GPS観測によれば、今年8月頃から山体膨張を示すわずかな伸びが観測されています。
- ・噴気等の表面現象には特段の変化はみられず、火山活動は**静穏**に経過しています。

⑩ 伊豆東部火山群 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、**静穏**に経過しています。

⑪ 伊豆大島 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・深部へのマグマ注入による長期的な島全体の膨張傾向は継続していますが、火山活動に特段の変化はなく、**静穏**に経過しています。

⑫ 三宅島 [やや活発な状況]

- ・山頂火口からの噴煙活動は活発で、二酸化硫黄放出量は1日あたり1千～3千トンと、依然として多量の火山ガス放出が続いています。
- ・今年8月23日にごく小規模な噴火が発生しましたが、地震活動や地殻変動にはこれまでの傾向と比べ特に大きな変化はみられていません。
- ・三宅島では、今後も小規模な噴火が時々発生する可能性はありますが、火山活動には全体として大きな変化はなく、**やや活発**な状況で経過しています。また、二酸化硫黄を含む多量の火山ガス放出は当分継続すると考えられます。
- ・今後も局所的に二酸化硫黄濃度が高くなる場合がありますので、風下にあたる地区では引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

⑬ 八丈島 [静穏な状況]

- ・火山活動に特段の変化はなく、**静穏**に経過しています。

⑭ 硫黄島 [静穏な状況]

- ・2003年から島北部を中心とする沈降が卓越していましたが、今年8月頃から島東部を中心とする隆起に転じています。
- ・島内の噴気や周辺海域の変色水がしばしば認められていますが、火山性地震は比較的少ない状況で、火山活動は**静穏**に経過しています。

⑮ 福徳岡ノ場 [やや活発な状況]

- ・変色水が度々観測されるなど、火山活動は**やや活発**な状況で経過しています。

4. 九州地方・南西諸島

① 九重山 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、**静穏**に経過しています。

② 阿蘇山 [静穏な状況 (レベル1)]←2006年8月4日にやや活発(レベル2)から引き下げ

- ・中岳第一火口では、湯だまりの表面温度低下や湯量増加がみられるなど、7月以降は熱活動が低下しており、火山性連続微動の振幅も小さい状態が続いています。
- ・中岳第一火口の火山活動は**静穏**に経過していますが、火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要です。
- ・なお、南阿蘇村吉岡(中岳第一火口から西南西約6km)の噴気地帯で10月に噴気活動がやや強

まり、ごく少量の泥などを噴出しました。今後も引き続き噴気活動に注意が必要です。

③ 雲仙岳 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

④ 霧島山

新燃岳 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御鉢 [静穏な状況 (レベル1)]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

⑤ 桜島 [比較的静穏な噴火活動 (レベル2)] ←2006年8月18日にレベル3から引き下げ

- ・桜島では、今年6月4日に昭和火口から新たな噴火が発生し、火山性地震や微動がやや多いなど、火山活動が活発な状況となりました。
- ・しかし、6月21日以降昭和火口の噴火は発生しておらず、桜島直下への大規模なマグマの移動を示す地殻変動も観測されていないことから、桜島の噴火活動は比較的静穏な状況になったと判断し、8月18日に火山活動度レベルを3から2に引き下げました。
- ・南岳山頂火口では爆発的噴火が時々発生しています。火山性地震や微動はやや多い状態が続いており、時々振幅の大きなものが発生しています。
- ・地殻変動観測では、始良(あいら)カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ注入による膨張が引き続き観測されています。
- ・以上のように、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

⑥ 薩摩硫黄島 [やや活発な状況 (レベル2)]

- ・噴煙活動がやや活発で、火山性地震の一時的な増加が時々見られるなど、火山活動はやや活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

⑦ 口永良部島 [やや活発な状況 (レベル2)]

- ・火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いています。今年10月以降、火山性微動もやや増加しています。今年9月頃から新岳火口付近の膨張を示す変化が観測されています。
- ・熱観測及び地磁気観測から見て、2003年以降、火口及びその地下で熱活動の高まりがみられています。また、最近、噴気に高温の火山ガスに特有な成分が含まれるようになってきています。
- ・火山活動はやや活発な状況で、火口周辺では引き続き注意が必要です。

⑧ 諏訪之瀬島 [活発な状況 (レベル3)]

- ・爆発的噴火が時々発生したほか、小規模な噴火を繰り返すなど、噴火活動が継続しています。
- ・十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落で時折降灰を確認しました。
- ・火山活動は活発な状況で経過しています。火口周辺では引き続き注意が必要です。

注) 本資料で示すレベルとは、12火山に導入している火山活動度レベルをいう。

第105回火山噴火予知連絡会による評価結果

最近の活動経過は、火山活動度レベル導入火山（※）についてはレベル導入以降の、その他の火山（☆）については第101回火山噴火予知連絡会（平成17年6月21日開催）以降で最初に評価を明記した火山噴火予知連絡会開催日からの活動経過を示しています。

	火山名	火山活動評価	
		現在	最近の活動経過
北海道地方	☆ 雌阿寒岳	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏 平成18年2月18日 やや活発 3月21日 【噴火】活発 6月12日 やや活発 8月25日 静穏
	☆ 十勝岳	やや活発な状況	平成17年6月21日 やや活発
	☆ 樽前山	やや活発な状況	平成17年6月21日 やや活発
	☆ 倶多楽	静穏な状況	平成18年2月28日 静穏
	☆ 有珠山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 北海道駒ヶ岳	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 恵山	静穏な状況	平成17年11月2日 静穏
東北地方	☆ 岩手山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 秋田駒ヶ岳	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 栗駒山	静穏な状況	平成18年11月14日 静穏
	※ 吾妻山	静穏な状況（レベル1）	平成17年2月1日 静穏
	☆ 安達太良山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 磐梯山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
関東・中部地方及び伊豆小笠原諸島	☆ 那須岳	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	※ 草津白根山	静穏な状況（レベル1）	平成17年2月1日 静穏（レベル1）
	※ 浅間山	静穏な状況（レベル1）	平成15年11月4日 やや活発（レベル2） 平成16年7月20日 静穏（レベル1） 7月31日 やや活発（レベル2） 9月1日 【噴火】活発（レベル3） 平成17年6月21日 やや活発（レベル2） 平成18年9月22日 静穏（レベル1）
	☆ 新潟焼山	静穏な状況	平成18年2月28日 静穏
	☆ 焼岳	静穏な状況	平成18年2月28日 静穏
	☆ 御嶽山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 白山	静穏な状況	平成17年11月2日 静穏
	☆ 富士山	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 箱根山	静穏な状況	平成18年11月14日 静穏
	☆ 伊豆東部火山群	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	※ 伊豆大島	静穏な状況（レベル1）	平成15年11月4日 静穏（レベル1）
	☆ 三宅島	やや活発な状況	平成17年6月21日 やや活発
	☆ 八丈島	静穏な状況	平成18年2月28日 静穏
	☆ 硫黄島	静穏な状況	平成17年6月21日 静穏
	☆ 福徳岡ノ場	やや活発な状況	平成17年11月2日 やや活発

	火山名	火山活動評価	
		現在	最近の活動経過
九州地方・南西諸島	※ 九重山	静穏な状況（レベル1）	平成17年2月1日 静穏（レベル1）
	※ 阿蘇山	静穏な状況（レベル1）	平成15年11月4日 やや活発（レベル2） 平成16年1月14日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 2月13日 やや活発（レベル2） 平成17年4月14日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 5月13日 やや活発（レベル2） 平成18年1月20日 静穏（レベル1） 3月24日 やや活発（レベル2） 8月4日 静穏（レベル1）
	※ 雲仙岳	静穏な状況（レベル1）	平成15年11月4日 静穏（レベル1）
	※ 霧島山 （新燃岳）	静穏な状況（レベル1）	平成17年2月1日 静穏（レベル1） 平成18年2月1日 やや活発（レベル2） 5月22日 静穏（レベル1）
	（御鉢）	静穏な状況（レベル1）	平成17年2月1日 やや活発（レベル2） 平成18年5月22日 静穏（レベル1）
	※ 桜島	比較的静穏な噴火活動 （レベル2）	平成15年11月4日 比較的静穏な噴火活動 （レベル2） 平成18年6月12日 【昭和火口から噴火】 活発（レベル3） 8月18日 比較的静穏な噴火活動 （レベル2）
	※ 薩摩硫黄島	やや活発な状況（レベル2）	平成17年2月1日 やや活発（レベル2）
	※ 口永良部島	やや活発な状況（レベル2）	平成17年2月1日 やや活発（レベル2）
	※ 諏訪之瀬島	活発な状況（レベル3）	平成17年2月1日 【噴火継続】 活発（レベル3）